



可能性と挑戦（時代の頂へ）

令和7年3月7日

黒田インターナショナルコンサルティング LLC

黒田 毅

ビジネスの興隆は、最も優れたサービスと製品が与える可能性を行うことにおいて、それらがグローバル市場における企業のプレゼンスの育成を実現できるのである。

これらは先端トレンドの牽引を得る企業の選択であり、それらは企業風土が与えるその創造性や独創性における可能性なのである。

これらが時代への挑戦である。そして未来という現実における企業の新しい可能性なのである。

これらは自由経済システムが企業に与える自由がそれを行うものであり、グローバリズムは世界という舞台においてそれを実現できることを意味するものである。

これらは企業が時代とその新しい未来という現実に対して、その自己選択を有することを意味するものである。

これらは先端性というビジネスの頂上への挑戦であり、自社製品とサービスがそれを可能とするのである。

これらは変化という今日の現実へ、企業が新しい目標や指針を掲げ、それら頂点への挑戦を行うことは可能なのである。

これら全く新しいアプローチは、時代という変化における可能性への挑戦なのである。

これらは先端性への迎合でない、自己のソフト資産、過去におけるすべての企業努力が、新しい基準においてその飛躍を実現することなのである。

時代という向上は、それらにおいて高い利益性をその生産性の向上とともに可能とするものであり、今日のインフラスパイラルにおける新しい物価基準への転換など、国際経済の通貨変動における新しい枠組みへの変化などにおいても、企業がそれら製品とサービスにおいて頂きを求めることは市場を問わずに可能であると考えられる。